

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		担当部課	部課コード	050100	2998-9211
事業コード	国際交流推進事業	文化芸術振興課			
050104	開始年度 昭和 - 年度		終了年度	年度	グループ 国際企画

事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針				
	関連・類似事業				
	総合計画の体系	章 コミュニティ	節 国際社会	基本方針	国際交流活動の推進
事業開始の背景	所沢市内には多くの外国籍市民が生活しており、外国籍市民やそのまわりに暮らす市民の互いの理解を深め、ともに生きることのできる環境を整えることが求められていることから、取組みを開始した。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	国際交流を推進する様々な事業を実施する事により市民の共生意識を高める。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	342,564 人
	市民(在住外国籍市民を含む)			平成 27 年度	343,067 人
事業の具体的な内容及び実施方法	<p>県の「ワナイトステイ事業」への協力:日本語国際センター(北浦和)で研修中の外国人日本語教師が県内の一般家庭での生活をホームステイで体験する県の事業で、所沢市民にホストファミリーになってもらい、気軽に国際交流をしてもらうもの。</p> <p>「国際交流ボランティア登録活用事業」の推進:公的文書の翻訳や公的機関での通訳に協力するボランティアや、「ワナイトステイ事業」のホストファミリーを登録、活用する。</p> <p>姉妹都市行政視察団友好交流事業:姉妹都市から行政視察団を受け入れ、テーマにあった視察や研修などをアレンジする。また、姉妹都市へ行政視察団を派遣し、先進的な取り組みについて視察を行う。</p>				

会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)
予算現額		999	2,941	2,438
決算(見込み含む)		548	642	
(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(人)	(人)	(0.06 人)
正規職員人件費		0.35 人 3,052	0.88 人 7,621	
事業費合計		3,600	8,263	
財源内訳	一般財源	3,600	8,263	2,438
	国・県支出金			
	その他()			

「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

実績	活動実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
		ボランティア登録	ボランティア登録者数	人	34	14	16	20
		ワナイトステイ事業	ワナイトステイを受け入れた数	人	4	2	4	4
		姉妹都市行政視察団	姉妹都市からの行政視察団を受け入れた数	団体	2	3	2	2

成果	成果指標	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
		ワナイトステイ受入れ率	ワナイトステイの、県からの依頼に対する受入れ率	%	目標値 100	100	100	
		実績	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図			
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率 100	100	どちらかをチェックしてください		

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	<p>・文化芸術事業の研修のため、行政視察団を韓国・安養市に派遣し、先進的な事例の視察を通して様々な情報を得ることができた。また、常州市より2回、安養市より1回を受け入れ、視察・懇談を行ったが、それに協力した関係部署の職員の国際交流に対する意識を高めることができた。</p> <p>・ボランティア登録は、名簿を更新したことで登録者数は減少したが、より実働可能な登録者の数となった。</p>	

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	外国人との相互理解をさらに深める必要があるため、今後も実施内容を検討しながら行っていく。
	次年度予算 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	国際理解を深めるため、今後も必要である。	
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性	
	各姉妹都市からの受入を予定している。両市にとって有益な交流内容となるよう、各市と連絡を密にとっているところである。		国際交流を推進するため、今後もさまざまな事業について検討していく必要がある。各姉妹都市と協力しながら、効率的で実効性のある国際交流を進める。	
評価日	H28.8.16	評価者職氏名	文化芸術振興課長 吉田 謙治	

環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無